

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	27	事業名	セーフティステーション防犯事業	担当部課	くらし文化部安心安全課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち			決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり			会計 区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款一 項 一 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	無			2-1-13 防犯費	
	事業開始の背景、経緯等	長久手市セーフティステーションは、警察とは違った立場から警察と連携を図り、犯罪防止及び交通安全について啓発し、又は防犯及び交通安全事業を県、地域、ボランティア団体、学校及び保育園等と協力して、効果的に事業を実施するための拠点としています。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) (1) 防犯及び交通安全に関するパトロール、(2) 防犯に関する相談及び指導 (3) 交通安全に関する相談及び指導
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 犯罪の防止及び交通安全対策に努め、住民意識の高揚を図ることにより、安心して安全なまちづくりを推進する

コスト推移	項目	単位	区分	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)
	事業費(A)	千円	予算	15,601	15,610	15,679	17,983	13,729
			決算	14,996	15,703	15,689	17,364	
人件費(B)	千円	決算	4,201	3,947	3,974	3,389		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	14,996	15,703	15,689	20,753		
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人		55,680	56,627	57,466	58,545	59,499	
対象あたりコスト(C/D)	千円		0	0	0	0		

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)
		刑法犯認知件数	件	目標	584	488	469	321
			実績	542	521	338	358	
	(指標の設定根拠)	(数値目標の根拠)						
	犯罪のないまちを目指すため、刑法犯の減少が指標となるため。	前年度刑法犯認知件数の5%減少						
	(前年までと変更した場合はその理由)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 目標値よりも増加した。前年度よりも、自転車盗が増加している。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 防犯パトロールとして、防犯交通囃子員が青色パトロールカーにより市内巡回を行った。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 犯罪手口は多様化、複雑化していることから、警察等と連携し、啓発活動を進める必要がある。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	防犯パトロール事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込 実績					
	(3) 会計年度任用職員	千円	見込 実績	14,003 13,950	11,639	9,311	2,328	2,328
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 防犯パトロールとして、防犯交通囃子員6名が青色パトロールカーにより市内巡回を362日間行った。							今後の方向性

事業を構成する 事務事業②	事務事業②	セーフティステーション管理事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込 実績					
	(3)		見込 実績					
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))> セーフティステーションは、12/31~1/3を除く毎日開館した。							今後の方向性

事業を構成する 事務事業③	事務事業③							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込 実績					
	(3)		見込 実績					
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) セーフティステーションの今後について、令和2年度中に方針案を作成する。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 令和2年度に策定する方針案を基に、令和3年度以降から取組を実施していく。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・行政改革の重要課題事業第1弾に基づき、見直しを進めてください。 ・市民との連携協働の可能性が「有」のため、事務事業での市民参加について模索してください。 ・現所在地のセーフティステーションを廃止する方向となった場合は、場所の活用について、公共施設マネジメント推進会議に諮ってください。
内部意見への回答		